

2016 (平成 28 年)

【著書】

1. 2型糖尿病の基盤にあるインスリン抵抗性に関して教えてください。  
伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp2-4 文光堂, 東京, 2016/3/1
2. 非空腹時高脂血症が動脈硬化を発症させる機序に関して教えてください。  
中村一文  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp54-55 文光堂, 東京, 2016/3/1
3. 食後高血糖、食後(非空腹時)高脂血症をどのように診断したらよいでしょうか？  
中村一文  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp74-75 文光堂, 東京, 2016/3/1
4. 血管の硬さ(CAVI あるいは PWV)を評価することの臨床的意義を教えてください。  
三好 亨  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp92-94 文光堂, 東京, 2016/3/1
5. 糖尿病患者で ABI を計測することが推奨されています。その理由と結果をどう解釈するか教えてください。  
戸田洋伸、伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp95-97 文光堂, 東京, 2016/3/1
6. リスク層別化に MDCT で計測できる冠動脈石灰化が有用であると聞きました。どのように臨床応用したらよいでしょうか？  
大澤和宏  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp98-100 文光堂, 東京, 2016/3/1
7. 心膜脂肪の計測と臨床的意義に関して教えてください。  
大澤和宏  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp101-103 文光堂, 東京, 2016/3/1
8. 糖尿病患者に心エコー図検査をする意義を教えてください。  
麻植浩樹  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp108-110 文光堂, 東京, 2016/3/1

9. 心血管事故の予防を見据えた治療戦略を教えてください。  
伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp118-121 文光堂,  
東京, 2016/3/1
10. メトホルミンの心血管事故予防のエビデンスに関して教えてください。  
吉田雅言  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp132-135 文光堂,  
東京, 2016/3/1
11. ピオグリタゾンの副作用が懸念されて使用しない医師も多いと聞きます。副作用とその機序、対策を教えてください。  
伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp153-156 文光堂,  
東京, 2016/3/1
12. SGLT2 阻害薬には Na 排泄効果があると聞きました。血圧や心不全に対する効果は期待できるのでしょうか？  
三好 亨  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp186-188 文光堂,  
東京, 2016/3/1
13. 脂質異常症に対する糖尿病治療薬の効果が異なるといわれています。それに関して教えてください。  
伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp193-195 文光堂,  
東京, 2016/3/1
14. 2 型糖尿病患者の脂質異常症に有効な薬剤を教えてください。  
柚木 佳  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp196-199 文光堂,  
東京, 2016/3/1
15. 糖尿病患者に  $\beta$  遮断薬が有用であると聞きました。  $\beta$  遮断薬の選択と使用法に関して教えてください。  
伊藤 浩  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp208-211 文光堂,  
東京, 2016/3/1
16. スタチンは LDL コレステロール値にかかわらず糖尿病患者への使用が推奨されていると聞きました。そのエビデンスと注意点を教えてください。  
土井正行  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のための Q&A pp212-214 文光堂,

- 東京, 2016/3/1
17. サルコペニアの糖尿病の病態に対する意義とその対策を教えてください。  
櫻木 悟  
伊藤 浩、綿田裕孝 編集  
心血管事故を予防するための糖尿病治療戦略 実践のためのQ&A pp217-219 文光堂,  
東京, 2016/3/1
  18. 循環器医の魅力  
伊藤 浩  
永井良三 責任編集  
伊藤 浩、今井 靖、尾崎行男、筒井裕之、廣井透雄、福本義弘 編集  
循環器 研修ノート 改訂第2版 pp4-5 診断と治療社, 東京, 2016/3/25
  19. 肺循環の特徴と肺高血圧症の診断  
赤木 達  
永井良三 責任編集  
伊藤 浩、今井 靖、尾崎行男、筒井裕之、廣井透雄、福本義弘 編集  
循環器 研修ノート 改訂第2版 pp589-591 診断と治療社, 東京, 2016/3/25
  20. 肺動脈性肺高血圧症  
赤木 達  
永井良三 責任編集  
伊藤 浩、今井 靖、尾崎行男、筒井裕之、廣井透雄、福本義弘 編集  
循環器 研修ノート 改訂第2版 pp592-596 診断と治療社, 東京, 2016/3/25
  21. 慢性血栓性肺高血圧症  
松原広己  
永井良三 責任編集  
伊藤 浩、今井 靖、尾崎行男、筒井裕之、廣井透雄、福本義弘 編集  
循環器 研修ノート 改訂第2版 pp601-604 診断と治療社, 東京, 2016/3/25
  22. ペースメーカー・ICDの遠隔モニタリング  
西井伸洋、伊藤 浩  
堀 正二 監修  
永井良三、伊藤 浩 編集  
循環器疾患 最新の治療 2016-2017 pp48-52 南江堂, 東京, 2016/3/31
  23. 序文  
中村一文  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす 文光堂, 東京, 2016/4/1
  24. 右心不全を識り評価して治療に活かす  
中村一文  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p2-5 文光堂, 東京, 2016/4/1
  25. 右室容量をどう評価する？  
赤木 達  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p8-13 文光堂, 東京, 2016/4/1

26. 運動耐容能をどう評価し、どう活かす？  
杉山洋樹、伊藤 浩  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p48-54 文光堂, 東京, 2016/4/1
27. 収縮不全の予後を決めるのは右心不全ー右心不全が絡むとなぜ左心機能が低下する？ー  
中村一文  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p60-64 文光堂, 東京, 2016/4/1
28. 右心機能から見た肺動脈性肺高血圧症の治療戦略  
大郷 剛  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p94-100 文光堂, 東京, 2016/4/1
29. 不整脈原性右室心筋症では年齢と遺伝子異常に注目  
森田 宏  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p138-146 文光堂, 東京, 2016/4/1
30. 心筋生検をどう活かすか？  
大郷恵子  
中村一文 編集  
右心不全を識り評価して治療に活かす p154-155 文光堂, 東京, 2016/4/1
31. コメントサイン  
上岡 亮、伊藤 浩  
竹中 克、戸出浩之 編集  
心エコーハンドブック心不全 pp143 金芳堂, 京都, 2016/5/25

【原著論文】

和文：

欧文：

32. Effect of Diuretic or Calcium-Channel Blocker Plus Angiotensin-Receptor Blocker on Diastolic Function in Hypertensive Patients.  
Toh N, Ishii K, Kihara H, Iwakura K, Watanabe H, Yoshikawa J, Ito H; for Effect of ARB/Diuretics on Diastolic Function in Patients with Hypertension 2 (EDEN2) trial investigators.  
Circ J. 2016 Jan 25;80(2):426-34. doi: 10.1253/circj.CJ-15-0815. Epub 2015 Dec 25.  
PMID:26725762
33. An increase in the coronary calcification score is associated with an increased risk of heart failure in patients without a history of coronary artery disease.  
Sakuragi S, Ichikawa K, Yamada K, Tanimoto M, Miki T, Otsuka H, Yamamoto K, Kawamoto K, Katayama Y, Tanakaya M, Ito H.  
J Cardiol. 2016 Apr;67(4):358-64. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.06.014. Epub 2015 Aug 5.  
PMID:26254962
34. Clinical characteristics of responders to treatment with tolvaptan in patients with acute decompensated heart failure: Importance of preserved kidney size.  
Toda H, Nakamura K, Nakahama M, Wada T, Watanabe A, Hashimoto K, Terasaka

R, Tokioka K, Nishii N, Miyoshi T, Kohno K, Kawai Y, Miyaji K, Koide Y, Tachibana M, Yoshioka R, Ito H; Tolvaptan Registry Investigators.  
J Cardiol. 2016 Feb;67(2):177-83. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.04.017. Epub 2015 Jun 10.

PMID:26072263

35. Association between coronary artery calcification and left ventricular diastolic dysfunction in elderly people.  
Osawa K, Miyoshi T, Oe H, Sato S, Nakamura K, Kohno K, Morita H, Kanazawa S, Ito H.  
Heart Vessels. 2016 Apr;31(4):499-507. doi: 10.1007/s00380-015-0645-5. Epub 2015 Feb 12. PMID:25673497
36. Celsior preserves cardiac mechano-energetics better than University of Wisconsin solution by preventing oxidative stress.  
Kiyooka T, Oshima Y, Fujinaka W, Iribe G, Shimizu J, Mohri S, Nakamura K.  
Interact Cardiovasc Thorac Surg. 2016 Feb;22(2):168-75. doi: 10.1093/icvts/ivv324. Epub 2015 Nov 22. PMID:26598008
37. Treatment for pulmonary hypertension due to left heart diseases.  
Nakamura K.  
Hypertens Res. 2016 Jan;39(1):6-7. doi: 10.1038/hr.2015.116. Epub 2015 Nov 5. No abstract available. PMID:26537831
38. Postprandial hyperlipidemia as a potential residual risk factor.  
Nakamura K, Miyoshi T, Yunoki K, Ito H.  
J Cardiol. 2016 Apr;67(4):335-9. doi: 10.1016/j.jjcc.2015.12.001. Epub 2015 Dec 29. Review. PMID:26744235
39. Prognostic significance of fever-induced Brugada syndrome.  
Mizusawa Y, Morita H, Adler A, Havakuk O, Thollet A, Maury P, Wang DW, Hong K, Gandjbakhch E, Sacher F, Hu D, Amin AS, Lahrouchi N, Tan HL, Antzelevitch C, Probst V, Viskin S, Wilde AA.  
Heart Rhythm. 2016 Mar 23. pii: S1547-5271(16)30088-1. doi: 10.1016/j.hrthm.2016.03.044. [Epub ahead of print] PMID:27033637
40. Constitutively active form of natriuretic peptide receptor 2 ameliorates experimental pulmonary arterial hypertension.  
Nawa N, Ishida H, Katsuragi S, Baden H, Takahashi K, Higeno R, Torigoe F, Mihara S, Narita J, Miura K, Nakamura K, Kogaki S, Ozono K.  
Mol Ther Methods Clin Dev. 2016 Jul 6;3:16044. doi: 10.1038/mtm.2016.44. eCollection 2016. PMID: 27419193
41. Activation Pattern of the Polymorphic Ventricular Tachycardia and Ventricular Fibrillation on Body Surface Mapping in Patients With Brugada Syndrome  
Ueoka A, Morita H, Watanabe A, Nakagawa K, Nishii N, Nagase S, Ohe T, Ito H.  
Circ J. 2016 Jul 25;80(8):1734-43. doi: 10.1253/circj.CJ-16-0124. Epub 2016 Jun 20.
42. Heart Rate Control With If Inhibitor, Ivabradine, in Japanese Patients With Chronic Heart Failure - A Randomized, Double-Blind, Placebo-Controlled Phase II Study.  
Tsutsui H, Momomura S, Yamashina A, Ogawa H, Shimokawa H, Kihara Y, Saito Y, Hagiwara N, Ito H, Ako J, Inomata T, Tanaka T, Kawasaki Y; study investigators.  
Circ J. 2016;80(3):668-76. doi: 10.1253/circj.CJ-15-1112. Epub 2016 Jan 14. PMID:26763489

【総説】

和文：

43. こういうエコーマインド・エコー技術を学んでほしい  
伊藤 浩  
心エコー 17(1); 64-65, 2016/1/1
44. 肺高血圧症治療前後の右心機能評価  
更科俊洋  
心エコー 17(3); 266-271, 2016/3/1
45. 肺高血圧の「ここまでは」の見極め所  
小川愛子  
心エコー 17(4); 348-353, 2016/4/1
46. 肺血栓塞栓症の診断にはどのタイミングで CT を追加するのか  
赤木 達  
心エコー 17(5); 400-409, 2016/5/1
47. 経胸壁心エコーも活用した PFO 評価  
高谷陽一  
心エコー 17(6); 528-531, 2016/6/1
48. 経胸壁心エコー図検査による ASD の評価—TTE でどこまでわかるか？  
渡辺修久、伊藤 浩  
心エコー 17(7); 614-621, 2016/7/1
49. 初期スクリーニング・病態評価における心エコー検査の意義・現時点での限界・将来性  
更科俊洋、赤木 達、麻植浩樹、中村一文、伊藤 浩  
内科 117(3); 383-390, 2016/3/1
50. サルコイドーシスと突然死  
高谷陽一、草野研吾  
循環器内科 79(2); 131-135, 2016
51. 薬物療法 3)  $\beta$  遮断薬  
江尻健太郎、伊藤 浩  
血圧 23(3); 29-33, 2016
52. 1) RA 系阻害薬  
高谷陽一、伊藤 浩  
血圧 23(7); 38-41, 2016/7/1
53. Brugada 症候群・J 波症候群  
上岡 亮、森田 宏  
臨床と研究 93(1); 117-121, 2016/1
54. J 波症候群  
森田 宏  
医学のあゆみ 256(6); 668-674, 2016/2/6
55. 肺高血圧症における右心機能  
麻植浩樹、伊藤 浩  
医学のあゆみ 257(13); 1306-1310, 2016/6/25
56. 心房細動を合併する心不全と  $\beta$  遮断薬  
更科俊洋、伊藤 浩  
Cardio-Coagulation 3(2); 21-24, 2016/6/30
57. デバイスを用いた遠隔モニタリング

- 西井伸洋  
Fluid Management Renaissance 6(2); 59-65, 2016/5/20
58. 肺高血圧症の基礎研究から臨床研究への橋渡し  
中村一文、赤木 達  
呼吸と循環 64(6); 582-587, 2016/6/15
59. 肺動脈性肺高血圧症の治療(Group 1)  
大郷 剛  
心臓 48(5); 490-494, 2016/5/15
60. 肺高血圧症  
大郷恵子  
Heart View 20(3); 71-81, 2016/3/9
61. Brugada 症候群をどう診断するか  
森田 宏  
Heart View 20(5); 20-27, 2016/5/9
62. 慢性血栓性肺高血圧症治療における薬物治療・肺動脈バルーン拡張術・肺動脈血栓内  
膜摘除術の選択・併用について：今後の展望を踏まえて  
田淵 勲、松原広己  
内科 117(3); 361-369, 2016/3/1
63. 初期スクリーニング・病態評価における心エコー検査の意義・現時点での限界・将来性  
更科俊洋、赤木 達、麻植浩樹、中村一文、伊藤 浩  
内科 117(3); 383-390, 2016/3/1
64. 肺静脈閉塞性疾患による肺高血圧症  
小川愛子  
内科 117(3); 419-422, 2016/3/1

【症例報告】

和文：

【その他】

65. 心不全に伴う心房細動の治療戦略  
伊藤 浩  
不整脈+PLUS 12; 8-9, 2016/2/24
66. 第 80 回日本循環器学会学術集会レポート 肺高血圧診療における進歩と未来  
伊藤 浩  
医学のあゆみ 257(9); 955-956, 2016/5/28
67. 診療の極意「その一言！」  
伊藤 浩  
生活習慣病 News & Views (40); 7, 2016/3/25
68. 肺高血圧症の診断 Pitfall  
赤木 達、伊藤 浩  
日本新薬株式会社 2016/1
69. 第 3 の死因、thromboembolism、を考える  
伊藤 浩  
循環器学術セミナー Osaka Heart Club 39(11), 2016/4/18

70. 慢性腎臓病と心血管病～CKD と CVD、その深いつながり～

伊藤 浩

そらまめ通信 腎不全保存期から透析導入期の方への情報誌 86, 2016/4